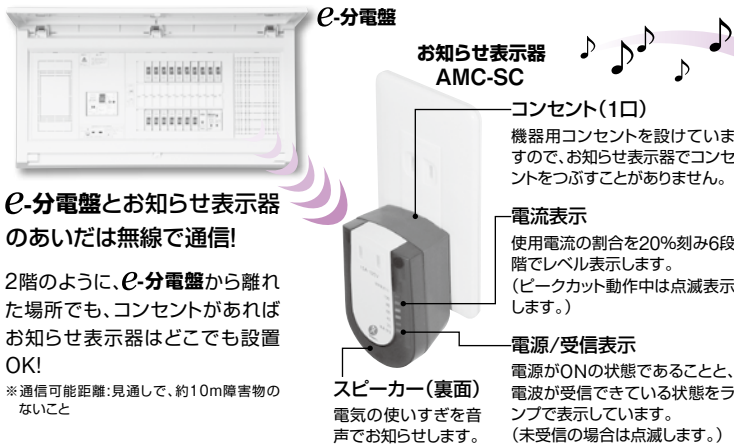


e-分電盤 ピークカットの動作について

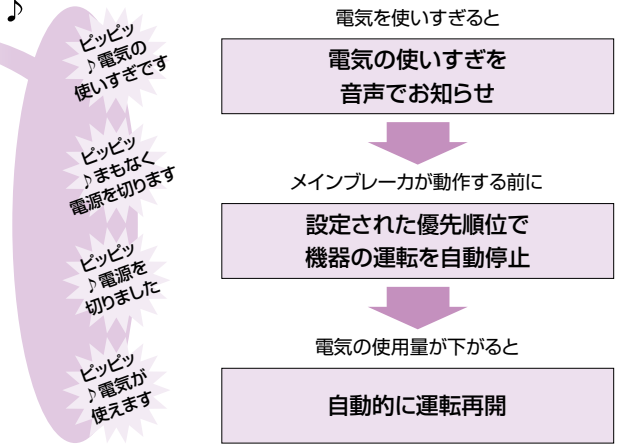
各部の名称とはたらき



e-分電盤とお知らせ表示器のあいだは無線で通信!

2階のように、e-分電盤から離れた場所でも、コンセントがあればお知らせ表示器はどこでも設置OK!
※通信可能距離:見通して、約10m障害物のないこと

ピークカット機能 動作フロー



遮断

電気を使いすぎると使用電流Iに応じて設定された優先順位1→2→3→4の順で遮断します。

条件	ステップ		
	ステップ1:お知らせ	ステップ2:お知らせ	ステップ3:負荷を遮断
	「電気の使いすぎです」	「まもなく電源を切ります」	「電源を切りました」
① $I < 100\%$	$I < 90\%$	不動作	なし
② $100\% \leq I < 110\%$	$90\% \leq I < 100\%$	3分ごと	なし
③ $110\% \leq I < 120\%$	$100\% \leq I < 120\%$	10秒ごと	40秒
④ $120\% \leq I < 140\%$	$120\% \leq I < 140\%$	5秒ごと	10秒
⑤ $140\% \leq I$	$140\% \leq I$	なし	なし

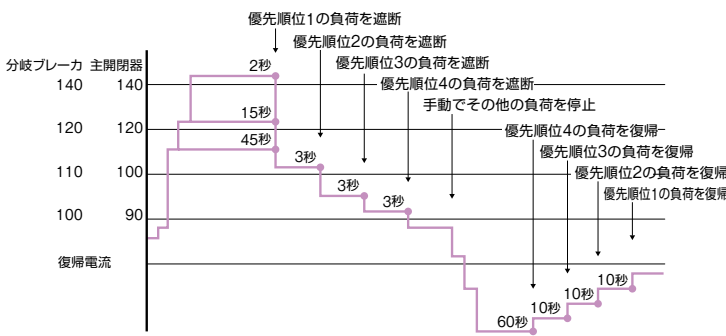
(注) 優先順位1の負荷を遮断後 $I \geq 100\%$ (主開閉器-90%)の時、3秒以内に優先順位2→3→4の順に遮断を行います。
(注) 音声によるお知らせは、無線通信を使用しているため、通信タイミングによる遅れが発生する場合があります。

復帰

定格電流	復帰電流	
	分岐ブレーカ	主開閉器
20A	10A	8A
30A	21A	18A
40A	32A	28A
50A	42A	38A
60A	52A	48A
75A	—	63A
100A	—	88A

設定された定格電流に対する復帰電流が約1分間継続すると優先順位4の負荷を自動復帰します。その後、復帰電流が約10秒間継続すると、優先順位3→2→1の順で自動復帰します。

タイミングチャート



(注) タイミングを模式的に表したものであり、電流値の増減など、実際と異なる場合があります。

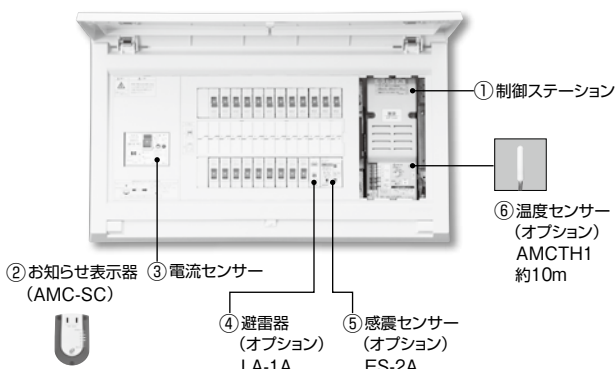
お知らせ表示器(AMC-SC)仕様

概要	電気の使いすぎや、ピークカットの動作などを音声でお知らせします。センサーと連動して機器を動作させる場合、連動前に警報音でお知らせします。
定格電圧	AC100V
音声警報	・使用電流が100%以上のとき…「ビッピッ 電気の使いすぎです」 ・ピークカット機能または、地震による揺れで負荷機器を停止する前(注1)…「ビッピッ まもなく電源を切ります」 ・ピークカット機能で負荷機器を停止した後…「ビッピッ 電源を切りました」 ・ピークカット機能で停止していた負荷機器の運転を再開したとき…「ビッピッ 電気が使えます」 ・センサーと連動して機器を動作させる前…「ビッピッ」
表示	設定電流に対する使用電流の割合(%)を6個のLEDによりレベル表示、ピークカット動作中はLEDを点滅
消費電力	0.7W(警報時:1W)
外形寸法	コンセント差込型 H75×W50×D37.5(mm)

(注1) 感震センサーユニット ES-2Sが必要です。

e-分電盤 加算額

下記加算額を組合せ住宅用分電盤の価格に加算してください。



主な組み合わせパターン	納期区分	標準価格(円)	(注3)減少する分岐回路数
1 ①+②+③	●	112,600	1
2 ①+②+③+④	●	120,700	2
3 ①+②+③+⑤	●	126,900	3
4 ①+②+③+④+⑤	●	135,000	4
5 ①+②+③+④+⑤+⑥	●	140,100	4

(注1) 組合せ住宅用分電盤は、弊社の付属機器取付スペース付と組合せてください。
(注2) 価格には電流センサー組込み価格を含んでいます。
(注3) 組合せ住宅用分電盤の分岐回路数のうち減少する分岐回路数です。